

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・広すぎず、目が届く広さで丁度良い。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・急な休み(体調不良など)があった場合の対応が難しい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>	・玄関や室内に段差がある。段差の多い環境で意識して移動してもらっているが、デメリットとして転倒やケガの恐れがある為、安全に過ごす為の手段をみんなで共有する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			・その都度、職員間で話し合っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・話し合いを行っている。 ・保護者からの意見があれば、話し合いを行い、早急に対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		・今後、実習生や相談員さんに向けて評価を実施する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			・今後はもっと詳しいアセスメントツールの活用を検討する。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			・定期的に話し合う時間を設ける。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・定期的に話し合う時間を設ける。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・今後は5領域に沿った支援が必要となる為、より細かな課題を決め支援を行っていく。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・その時の利用者に合わせて対応を意識して、計画を作成している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・打ち合わせした記録を午後からの職員にも見てもらい、詳しく報告している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・必ずその場にいる職員には報告・連絡・相談しており、次の日の朝の会議でも共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・現在、医療的ケアの子どもを受け入れがない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				・相談さんからの情報共有としては出来ているが直接保育所や幼稚園などと情報共有が出来ていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				・移行前の会議があれば情報を提供している。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				・必要な場合は連絡し、助言してもらっている。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・相談は受けているがペアトレは行っていない。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・以前はコロナで出来なかったが、今年は保護者会を行い喜んで頂いた。来年は、回数を増やせたらと思っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・直接お話しして、早急に対応している。 ・ご意見箱を設置している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・普段から意識して十分注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束は行っていない。どうしても行わなければならない時は、保護者の了解、毎回のサインを頂いていた。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・指示書はもらっていない。(保護者様から口頭で聴いている)来年度から、医師の指示書をもらうようにする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			